

2023年度 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

配布数7/回答7 事業所名 Alucかすが

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	事業所から
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1			法令で定められている以上のスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	4	3		人数が少ない日は声掛けを行いながら配置工夫をしている。	法令で定められている以上の人員を配置しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	1	廊下などに手すりがあれば尚良し。階段は一人ずつ通るように指導されている。玄関前は手引き介助などで対応。	階段には手すりなどありますが、玄関の段差など完全なバリアフリーではありません。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1			定期的に職員ミーティングを行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7				アンケートの意見を参考に改善に努めます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7				ホームページで公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1			外部の第三者委員は選出されています。評価等は実施していません。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		正社員のみ確保。	職員ミーティングの時に事例検討や支援報告を行っています。また、外部研修に参加していただく機会も設けています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				モニタリングなどで、保護者様からの要望などをお伺いして、支援会議にて検討し計画書を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7				契約時に保護者様から詳しくアセスメントを行っています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7				ミーティングなどでプログラム内容の検討を行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7				プログラムを担当する職員を毎日変えるなどして内容が固定化しないように配慮しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7				学校休業日には外出や調理などの活動も行っています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				宿題などの学習時間や自由に遊ぶ余暇時間などの個人活動の時間とプログラムなど集団で行う活動など様々な活動に取り組んでいただいています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1			朝礼や申送りなどを通して確認しています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1			気になったことや気付いたことを話し合っています。先に帰られる職員などには申送りで認識を共有しています。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1			お子様の様子などを記録して職員が共有できるようにしています。	
関係機関や保護者	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7				少なくとも半年に1度はモニタリングを行い個別支援計画書の見直しを行っています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	1			様々な活動に取り組むことが出来るように支援をしています。
関係機関や保護者	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7				児童発達管理責任者が参加しています。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7				学校への送迎時の引き渡しの時にお話をさせていただいています。学校によっては、保護者様を通して行っています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1			医療的ケアが必要なお子様の利用がありません。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1			現時点ではありませんが、必要に応じて連携していきます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1			個人情報なども含まれる部分がありますので、ご本人や保護者様からの要請があった場合は情報提供を行います。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	事業所から
石との連携	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1			研修に参加しています。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	2		現在は行っていません。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	1		現在は行っていません。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				状況や課題について連絡帳や送迎、電話連絡により共通理解を図っています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	1		お子様との関わりの中で、有効な声掛けや対応などがあった際に保護者様にもお伝えしています。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7				契約時に説明をさせていただいています。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				面談や電話連絡の際に保護者様のお悩みや相談に対応させていただいています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	2		現在は開催しておりません。
非常時等の対応	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				苦情解決マニュアルを作成し対応しています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7				毎月予定表を配布しています。
	35 個人情報に十分注意しているか	6	1			十分注意していますが、今後も意識向上に努めます。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				特性に合わせた対応ができるように心がけています。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	2		現在は行っていません。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7				マニュアルをいつでも閲覧できるようにしています。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7				最低年2回は避難訓練を実施しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7				虐待防止及び身体拘束等適正化検討委員会を設立して職員への研修等を行っています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1		離脱や飛び出しの恐れのあるお子さまについては計画を立案(文書化)しておいた方が良い。	現在該当者はいませんが、身体拘束に関するマニュアルを作成して職員に周知しています。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1			保護者様には契約の時などに確認をしています。
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1			書類を作成し、職員ミーティング等で事例報告や対応策の共有をしています。	